

図5 経常収支比率の推移

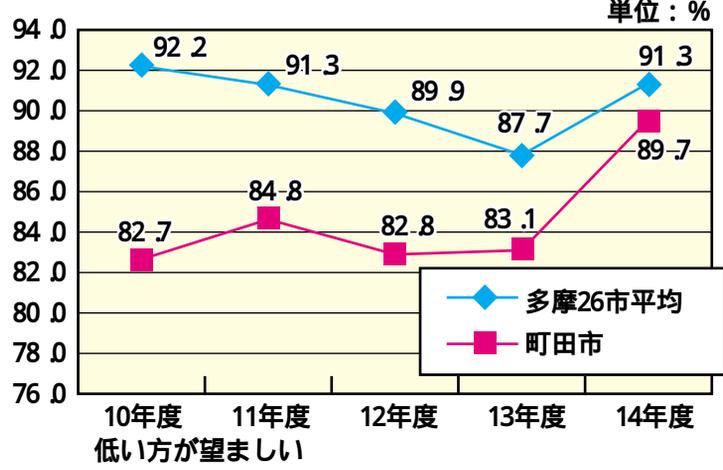


図6 公債費比率の推移

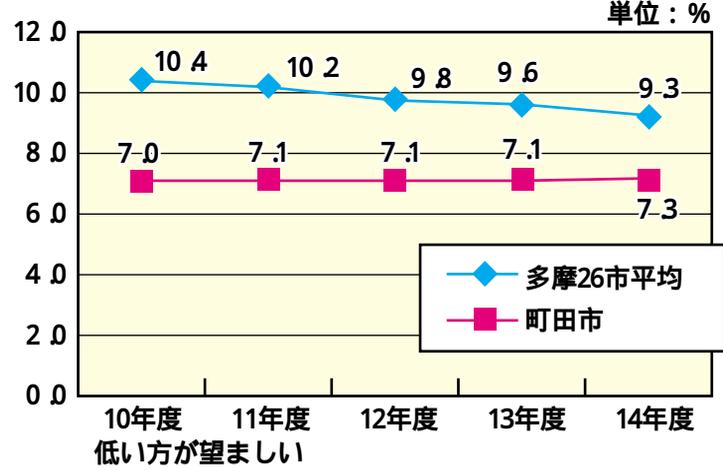


表5 市民一人当たり義務的経費の比較 (平成14年度決算)

項目	合計	義務的経費		
		人件費	扶助費	公債費
町田市	12.8	6.0	4.9	1.9
多摩26市平均	14.6	6.8	5.1	2.7
町田市順位 (低い方から)	2位	3位	15位	2位

表6 長期的な財政負担の推移

区分	現時点	地方債償還開始後 (15年後)		地方債償還終了後 (35年後)	
		C案	D案	C案	D案
維持管理費	3.3	3.9	4.1	6.2	6.6
分庁舎賃借料・管理料	6.1	0.7	0	0.7	0
元利償還金	0	3.9	4.9	0	0
計	9.4	8.5	9.0	6.9	6.6

表7 分庁舎の賃借料・管理料 (年間)

分庁舎	賃借料	管理料
中町分庁舎	7,450	2,740
森野分庁舎	19,730	7,480
中町第二庁舎	5,670	1,550
中町第三庁舎*	6,500	800
都市緑政部木曾庁舎	5,330	1,450
健康福祉会館分館	300	260
大成ビル	360	20
境川クリーンセンター		450
水道部庁舎		1,220
合計	45,340	15,970
賃借料+管理料	61,310	

*2004年4月から使用

注6 経常収支比率
財政構造の弾力性を示す指標。市税などの一般財源が、人件費、扶助費、公債費など経常的義務的に支出される経費にどの程度充てられているか、その割合によって弾力性を測定するもの。通常70〜80%の範囲に分布するのが望ましいとされる。

注7 公債費比率
公債費(地方債の元利償還金)の一般財源に占める割合。毎年の償還金が財政を圧迫していないかを示す指標で、通常は10%を超えないことが望ましいとされる。

注8 義務的経費
その支出が義務付けられ、任意に削減することが困難な経費。一般的には人件費、扶助費、公債費の合計を指す。この割合が高くなると他の経費に充てる財源の余裕がなくなり、財政構造の硬化化を招く。

(2面から続く)
(3) 4案の比較検討結果
4つの案について、かかる費用を精査し、技術面からの検討も加えた上で比較検討した結果、「耐震補強を行って使い続け、建築的寿命が尽きると考えられる20年後に建替えるA案、B案には多くの問題があり、選択するのは適切ではない」との結論に達しました。その理由は、耐震補強は、技術的に困難とまでは言えないものの耐震壁等の設置をせざるを得ず、その結果、建物の使い勝手が著しく悪くなってしまうこと。また、耐震補強に一次的に多くの費用が必要になること。結局は、建築寿命が尽きると考えられる20年後に建替えるを得ず、費用負担が将来の市民にかかってしまうこと。50年間の総費用として見ると、分散庁舎の借り上げ費や維持管理費がかさみ、かえって多くの費用が必要になってしまふこと。

耐震補強案では防災・災害復興拠点施設を設けることができず、これを造るとなると、さらに用地中、相対的に良好な状況で推移している。建設時の財政負担は短期的な負担という視点から検討します。財源が限られている中、特定円近くの経費がかかっています。

町田市の財政状況
C案、D案のどちらが選択されるにせよ、必要な費用を財政的に負担できることが前提条件です。長引く経済の低迷は、税収の減少などとなって町田市にも大きな影響を与えています。そこで、まず町田市の現在の財政状況について検討しました。財政構造を判断するための代表的な指標である経常収支比率(注6)と公債費比率(注7)について、町田市と多摩26市の平均を比較したのが図5と図6です。いずれも各市の平均を下回っており、厳しい財政状況の中、相対的に良好な状況で推移している。

町田市の財政状況 (1) 財政面からの検討
C案、D案のどちらが選択されるにせよ、必要な費用を財政的に負担できることが前提条件です。長引く経済の低迷は、税収の減少などとなって町田市にも大きな影響を与えています。そこで、まず町田市の現在の財政状況について検討しました。財政構造を判断するための代表的な指標である経常収支比率(注6)と公債費比率(注7)について、町田市と多摩26市の平均を比較したのが図5と図6です。いずれも各市の平均を下回っており、厳しい財政状況の中、相対的に良好な状況で推移している。

町田市の財政状況 (2) 用地の比較
新庁舎建設候補地の位置は図7のとおりです。森野二丁目用地については、公聴会等で、地盤等について問題が指摘されました。このため、現庁舎の用地と森野二丁目用地の地盤等について取り上げ、比較しました(4面の表8)。

町田市の財政状況 (3) 長期的な財政負担
町田市の財政状況 (3) 長期的な財政負担
町田市の財政状況 (3) 長期的な財政負担

図7 新庁舎建設候補地の位置



(4面に続く)